



高齢者向け福祉サービス

①緊急通報システムの貸与

ひとり暮らしの高齢者などを対象に急病などの際にボタンを押すことで通報できる「緊急通報システム」を貸与します。利用には固定電話回線(アナログ推奨)、原則2人以上の協力員が必要です ※65歳未満で重度身体障がい者のみの世帯の方は、障がい福祉課でも相談可

②ふれあいコール

ひとり暮らしなどで日常の安否が気遣われる高齢者に、相談員が定期的に電話をします

③救急医療情報キットの配布

ひとり暮らしの方などを対象に、かかりつけ医療機関や持病、緊急連絡先などの情報を保管する筒やシールなどのセットを配布します

④愛の一声運動

安否確認が必要と認められる方を対象に、乳酸菌飲料販売会社の協力を得て、販売員が声を掛けながら乳酸菌飲料を届けます

⑤在宅高齢者給食サービス

心身状況や生活環境などにより食事の準備が困難な高齢者のひとり暮らしの方または夫婦世帯の方の自宅へ夕食を届けます(月～土曜日)

⑥犬・猫一時預かり事業

入院の際、治療に専念できるよう、飼育中の犬・猫をボランティアがお預かりします(入院前に相談・登録が必要)

⑦かぎ預かり事業

75歳以上のひとり暮らしの方、身寄りが遠方で鍵を預けられない方などにご自宅の鍵を事前に協力福祉施設で預かり、様子がおかしいと思われる時に、鍵を使用して安否を確認します

⑧日常生活用具の給付

ひとり暮らしの高齢者で、身体上・精神上の理由で防火などの配慮が必要な方へ電磁調理器などを給付します ※世帯の所得額に応じて費用負担あり

⑨(70歳以上)高齢者優待乗車証の交付

1乗車100円で道南バスの市内路線バス(一部郊外路線の市内区間を含む)を利用できる優待乗車証を交付します。利用回数の多い方に期間内乗り放題になるフリーパス(1カ月分2,000円から)も販売しています

⑩在宅寝たきり高齢者等訪問理美容サービス助成

在宅で常時寝たきりや認知症状のある方を対象に、訪問料金・カット料金のうち2,000円分の助成券を交付(年間4枚上限)します

⑪紙おむつの給付

常時寝たきりや認知症状により紙おむつが必要な方に、紙おむつと尿取りパッドを給付します ※原則1割自己負担(上限額あり)

⑫寝具クリーニング

年2回を限度に、在宅で寝たきり状態の方の寝具をクリーニングできる助成券を交付します ※原則1割自己負担
☎①②③⑧⑨⑩総合福祉課 ☎(32)6345 ⑪⑫介護福祉課 ☎(32)6342 ④⑤⑥⑦社会福祉協議会 ☎(32)7111

要約筆記入門講座

☎6月18日～7月9日 毎週火曜日 全4回 いずれも9時30分～12時30分

☎市民活動センター

☎聞こえの不自由な方のために、話した言葉を文字にして伝える通訳の体験

☎10人 申し込み順

☎☎電話またはファクスで 要約筆記通訳サークルつたえーる ☎TEL/FAX(34)8399

☎担当課 障がい福祉課

手話奉仕員養成講習会

☎7月2日～11月26日 毎週火曜日 全20回 ※7月16日、8月13日を除く いずれも13時30分～15時30分

☎市民活動センター

☎16歳以上の市民で初受講の方

☎¥3,300円 開講日納入

☎10人 申し込み順

☎☎6月3日(月)～21日(金)に電話で 障がい福祉課 ☎TEL(32)6412

不用な入れ歯を回収します

収益金の一部は、「苫小牧市福祉ふれあい基金」に寄附し、社会福祉に貢献しています

☎回収場所 障がい福祉課ほか15カ所

☎☎障がい福祉課 ☎TEL(32)6356

育児の援助を行いたい方(提供会員)の養成講習会

☎7月23日(火) 9時30分～15時30分、25日(木) 10時～15時、26日(金) 10時～16時、30日(火) 10時～15時、8

広告